

学校長より職員に向けた内容になっています

学校づくりをどのように進めているか、抜粋となりますが参考までにご覧ください。

職員会議資料(上田市立長小学校) 校長室から⑥ 抜粋

令和6年9月18日

西澤直記

一 子どもの姿から(2学期図工)

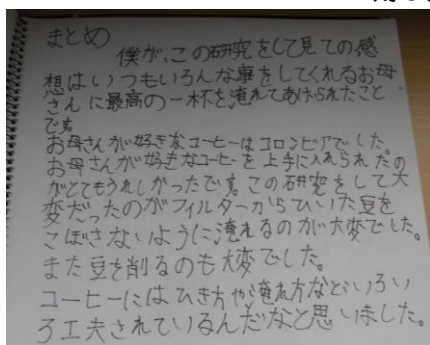
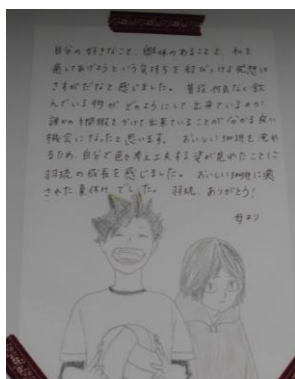


☆3年キラリ8月「糸で造形遊び」学年室全体を造形遊びの空間にして子どもたちが生き生きと喜んで活動しています。

＜子どもの思い描いた世界⇒現実に！＞自己発揮を促す支援。これは何をイメージしているか聞いてみると白色と、青色の毛糸で空を見上げた様子だという。下に寝転んで空を見ると気持ちがいいそう。白と青が雲と青空みたいでふんわりとしていた。なるほど・・・2学期のスタートで登校渋りがあったIさんが寝転んでいる。教室全体をダイナミックに活用し教材も毛糸だけにしているところに工夫とその

子の良さを引き出し、統一感があらわれていた。

＜子どもの願いを表現した夏休みの自己発揮自由研究 自分らしさがキラリ！＞今までの夏休み中の自由研究とは大きく変えて取り組んだ自由研究。すばらしい内容がたくさん廊下に飾られました。ジャンルを絞らず、子ども達が興味を持っていること、



ずっと気になっていること不思議なこと、やってみたいことにチャレンジして表現方法も自由にして、取り組みました。家での様子やいきさつまで、コメントしていただき全力で応援した保護者のみなさん、ありがとうございました。お陰様で、学校としても家での子どもたちのがんばりが良く伝わってきました。お母さんが好きなコーヒーを探して挽き方や淹れ方の研究、イップス、ビックマックの値段、防災、カッコいい机作り、ミニオン、暑さ、10円玉、トトロ、等多くのユニークで工夫された自由研究でした。保護者にこの喜びと成長を返し、子どもの確かな自信へとつなげていきましょう。

二 県教委・市教委・校長会より

(1) 非違行為根絶を 「長小から非違行為を絶対に出さない」自分事として考える

○飲酒・酒気帯びによる道路交通法違反の案件については4月～9月まで報告なし。昨年度より減少傾向ではあるが教職員が加害となる事故が多発。赤信号の見落としや脇見・漫然運転といった不注意による事故多発。制限速度80km/hの高速道路を自家用車で走行中、速度超過で検挙。今後も継続して気を付けていきましょう。

○体罰…令和4年度から減少傾向にありますが、配慮を要する児童への丁寧な対応の継続をお願いします。「個別の指導計画」と「個別的教育支援計画」の作成が「学習指導要領」で義務付けられていますので、その子に応じた適切な指導を「個別の指導計画」を生かしながら進めていきましょう。体罰は指導ではありません。このまま長小や上小から非違行為が出ないように互いに注意喚起していきましょう。

(2) 上田市内ですぐにできる講師の先生をさがしています。情報があつたらすぐに校長までお知らせください。(毎度のことですが保護者配布(講師募集)に関しても少しでも情報があればお知らせください。)